

『続々・失敗百選』(森北出版)刊行記念

中尾 政之 先生 講演会

「違和感」を拾えば重大事故は防げる—原発事故と“まさか”の失敗学

日時: **2016年3月11日(金)**

19時00分~(開場:18時30分)

※講演会終了後、サイン会を実施いたします。

(お持ち込みの本・色紙・グッズ等へのサインはできません。)

場所: **八重洲ブックセンター本店 8階ギャラリー**



現役エンジニアとその予備軍に贈る「これからの失敗学」

これまでの失敗学は、過去の失敗を学び対策を参考にすれば将来の失敗は防げるという、いわば「失敗のナレッジメント」でした。

しかし、1000年に1回の津波が引き起こした福島第一原発事故では、前例の失敗を学びようがなかったため、エンジニアとしてどう予測し準備すればよいのか、対策の取りようがありませんでした。これを防ぐためには、現場で感じた「違和感」を大事にして自主的に“まさか”の最悪のシナリオを予測する能力が必要になります。

想定外の重大事故を防ぐための能力の養い方について、語ります—。

《講演者紹介》

中尾 政之 (なかお まさゆき)

東京大学大学院工学系研究科 教授 / NPO法人「失敗学会」副会長

■1958年生まれ。1983年東京大学大学院工学系研究科産業機械工学専攻修士課程修了。

■1983年日立金属株式会社入社、磁気ディスク・ヘッドの開発・設計・生産等に従事。

■1992年より東京大学大学院工学系研究科産業機械工学専攻助教授、東京大学工学部附属総合試験所教授、東京大学大学院工学系研究科総合研究機構教授を経て、2006年より東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻教授となり、現在に至る。

■2002年、畑村洋太郎氏とともにNPO法人「失敗学会」設立。研究の成果を広く社会に提供、重大事故等を未然に防ぐ手段を広めている。

■著書:「失敗百選」「続・失敗百選」(森北出版) / 「創造はシステムである」(KADOKAWA) / 「知っておくべき家電製品事故50選」(日刊工業新聞社) / 「創造設計の技法」(日科技連出版社) / 「失敗は予測できる」(光文社) ほか多数

■TV出演: 日本テレビ「世界一受けたい授業」



参加方法

- ▼参加定員 : 30名(申し込み先着順) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ▼申込方法 : 1階カウンターにてお申し込みください。整理券を差し上げます。また、お電話によるお申し込みも承ります。(電話番号:03-3281-8201)

(整理券1枚につき、お1人のご入場とさせていただきます。)

- ▼参加費 : 税込 500円
イベント当日会場入口にて整理券をご呈示の上、参加費をお支払いください。

※お預かりした個人情報(氏名・電話番号)は、お申込みのイベントが中止、もしくは日時が変更になった場合のご連絡のみに使用致します。

主催: 八重洲ブックセンター

協賛: 森北出版